

2020年度 第15回 薬剤疫学セミナー 年間カリキュラム

【7月開催】

2020.9.18

日	会場	開始	終了	時間	講義内容	講師(敬称略)			
1 月 目	7月6日(月)	西新宿 Room-A	9:20 ~ 9:30	0:10	事務連絡	日科技連			
			9:30 ~ 9:45	0:15	オリエンテーション	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
			9:45 ~ 10:30	0:45	新GPSP下におけるファーマコビジランスと薬剤疫学(1)	医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 古閑 晃			
			10:30 ~ 11:15	0:45	新GPSP下におけるファーマコビジランスと薬剤疫学(2)	中外製薬 青木 事成			
			11:25 ~ 12:25	1:00	コホート研究	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
			13:25 ~ 14:25	1:00	コホート研究	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
			14:35 ~ 16:05	1:30	イギリスのCPRDを用いた薬剤疫学研究	筑波大学 岩上 将夫			
			16:15 ~ 17:45	1:30	ワクチンの薬剤疫学	MSD株 宮崎 真			
			18:00 ~ 19:30	1:30	※情報交換会は中止です				
			7月7日(火)	西新宿 Room-A	9:30 ~ 12:00	2:30	バイアスと交絡(1)	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔	
	13:00 ~ 14:10	1:10			症例対照研究	東京理科大学薬学部 佐藤 嗣道			
	14:20 ~ 15:20	1:00			症例対照研究(事例)	スタットコム株 松尾 富士男			
	15:30 ~ 17:00	1:30			National Clinical Database	東京大学医学部附属病院 隈丸 拓			
	17:00 ~ 17:30	0:30			文献の批判的吟味(1)説明	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
	2 月 目	8月3日(月)			西新宿 Room-A	9:30 ~ 10:30	1:00	SS-MIXとMID NETを使う製剤後調査の可能性	浜松医科大学医学部附属病院 木村 通男
						10:40 ~ 12:40	2:00	バイアスと交絡(2)	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔
			13:40 ~ 14:40	1:00		企業における薬剤疫学(1)	榊エスアールエル・メディサーチ 杉岡 俊彦		
14:50 ~ 15:50			1:00	企業における薬剤疫学(2)		日本イーライリリー株 佐藤 昌代			
16:00 ~ 17:00			1:00	背景発現率と比較対照群		日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
8月4日(火)		西新宿 Room-A	17:10 ~ 20:00	2:50	文献の批判的吟味(1)GD				
			9:30 ~ 12:00	2:30	コホート研究・症例対照研究の解析	東北大学大学院 山口 拓洋			
			13:00 ~ 14:30	1:30	メタアナリシス	東北大学大学院 山口 拓洋			
			14:40 ~ 17:10	2:30	文献の批判的吟味(1)発表				
			17:20 ~ 17:30	0:10	文献の批判的吟味(2)説明	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
3 月 目	9月14日(月)	西新宿 Room-A	9:30 ~ 10:30	1:00	ハイブリッドデザイン	日本大学薬学部 大場 延浩			
			10:40 ~ 12:10	1:30	関節リウマチにおける生物学的製剤の薬剤疫学	東京女子医科大学医学部 酒井 良子			
			13:10 ~ 14:10	1:00	Prevalent New User Design	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
			14:20 ~ 16:20	2:00	バイアスと交絡(3)	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
			16:30 ~ 19:30	3:00	文献の批判的吟味(2)GD				
	9月15日(火)	西新宿 Room-A	9:00 ~ 11:30	2:30	特別講義【通訳付】 ・Effectiveness, Safety, and Value - Making decisions ・Real World Data / Real World Evidence -Why and How (some methods) ・Safety Signal Detection and Refinement	K. Arnold Chan (National Taiwan University)			
			12:30 ~ 15:00	2:30	特別講義【通訳付】 ・Risk Management and its Effectiveness ・Mainly using studies of oral anti-coagulants as examples -Benefit-Risk Assessment	K. Arnold Chan (National Taiwan University)			
			15:10 ~ 17:40	2:30	文献の批判的吟味(2)発表				
			17:50 ~ 18:10	0:20	文献の批判的吟味(3)説明	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
			4 月 目	10月19日(月)	西新宿 Room-A	9:30 ~ 11:00	1:30	データベースを使った比較効果研究-薬剤疫学研究手法の視点からの考察	Rutgers大学 瀬戸口 聡子
11:10 ~ 12:40	1:30	データベースを用いた糖尿病の薬剤疫学・臨床疫学研究				横浜市立大学大学院 後藤 温			
13:40 ~ 15:10	1:30	セルフコントロールデザイン				日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
15:20 ~ 16:20	1:00	薬剤疫学研究のデザイン				日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
16:30 ~ 19:30	3:00	文献の批判的吟味(3)GD							
10月20日(火)	西新宿 Room-A	9:30 ~ 10:30		1:00	架空の薬に関するSafety Specification	東京理科大学薬学部 佐藤 嗣道			
		10:40 ~ 12:10		1:30	ファーマコゲノミクス入門	慶應義塾大学 谷川原 祐介			
		13:10 ~ 14:10		1:00	データベース研究におけるレコードリンケージとバリデーションスタディ	日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔			
		14:20 ~ 16:50		2:30	文献の批判的吟味(3)発表				
		17:00 ~ 17:30		0:30	Safety Specificationから研究デザインへ(GD)				
5 月 目	11月16日(月)	西新宿 Room-A	9:30 ~ 12:30	3:00	薬剤疫学データ解析上の留意点	東北大学大学院 山口 拓洋			
			13:30 ~ 16:30	3:00	Safety Specificationから研究デザインへ(GD)				
			16:40 ~ 19:30	2:50	Safety Specificationから研究デザインへ(GD)				
	11月17日(火)	西新宿 Room-A	19:30 ~ 20:30	1:00	終了懇親会				
			9:30 ~ 12:30	3:00	Safety Specificationから研究デザインへ(GD)				
			13:30 ~ 17:30	4:00	Safety Specificationから研究デザインへ(発表)				

カリキュラムは都合により、予告なく変更になる場合がございます。